

※ 今週のアウトルック(6/20~6/24)

先週は週中、水曜日、木曜日と円高となりましたが、金曜日に大きくリバウンドしました。今週は日銀、FRB、ECBなどの今後の利上げスタンスを受けて市場がどのような反応を示すか。円安、ドル高トレンド継続のようには思いますが、調整ポイントを探りながらの展開になる可能性が高いように思います。

先週のドル円は、パウエルFRB議長の今後の利上げペース、黒田日銀総裁の量的緩和継続方針などを消化して、金曜日終了時には週初め付近の135円あたりでそのまま週末を迎えています。

今週は、このまま135.5円付近のレジスタンスをブレイクして更なる高値を目指す可能性がやや高いように思いますが、調整がどのように入るのかを探りながらの展開になるようにも思います。

ドル円の予想レンジは132円から140円です。

先週のユーロ円は、木曜日に一時137円台まで下落しましたが、週末には141円台後半まで回復してそのまま週末を迎えています。ユーロドルの1.03付近のサポートライン割れを目指す展開が影響しているようです。

今週もユーロ円は、ユーロドルの状況を確認しながらの展開となりそうですが、ECB要人などによる今後の利上げスタンスに関する発言や、145円付近のレジスタンスラインでの攻防には注意が必要です。

ユーロ円の予想レンジは137円から147円です。

ポンド円も木曜日に160円付近まで下落しましたが、今後の利上げスタンスの発表を受けて、165円付近まで上昇してそのまま週末を迎えています。こちらも1.2割れを目指すポンドドルの動きに左右されそうですが再び170円を目指す展開は期待できそうです。

ポンド円の予想レンジは160円から170円です。

NYダウが30,000ドル割れのまま週末を迎えて、軟調な動きが継続しています。このまま、下落を継続した場合、今後のFRBの利上げスタンスに影響が出るのか、そのあたりにも注意が必要のように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。